

平成 30 年度 病院事業決算状況

都道府県名 鹿児島県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	鹿屋医療センター	2
-	大島病院	3
-	始良病院	4
-	薩南病院	5
-	北薩病院	6
鹿児島市	市立病院	7
枕崎市	市立病院	8
出水市	出水総合医療センター	9
垂水市	垂水中央病院	10
霧島市	医師会医療センター	11
南さつま市	市立坊津病院	12
肝付町	町立病院	13
公立種子島病院組合	公立種子島病院	14

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	鹿児島県
	市町村・組合名	
	病院名	鹿屋医療センター

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓カ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,834 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪
診療科数	12	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	182	76.3	79.8	84.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	186	74.3	77.6	82.7
平均在院日数(一般病床のみ)		10.6	10.8	11.3

設立団体の状況		
人口(人)	1,648,177	
決算規模(千円)	759,062,976	
標準財政規模(千円)	475,587,075	
財政力指数	0.34665	
経常収支比率(%)	98.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.2
	将来負担比率(%)	216.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.3
修正医業収支金額(千円)	3,036,032

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,818,749			
1 経常収益	3,818,749			
(1) 医業収益	3,169,756			
入院収益	2,126,672			
外来収益	865,977			
診療収入計	2,992,649			
その他医業収益	177,107			
(うち他会計負担金)	133,724			
(2) 医業外収益	648,993			
(うち国・都道府県補助金)	16,757			
(うち他会計補助・負担金)	472,099			
(うち長期前受金戻入)	143,198			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,741,984			
2 経常費用	3,741,984			
(1) 医業費用	3,560,763			
職員給与費	1,869,116	59.0	56.0	61.8
材料費	849,286	26.8	24.1	17.7
(うち薬品費)	511,714	16.1	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	309,163	9.8	11.1	8.2
減価償却費	279,640	8.8	9.2	10.4
経費	536,188	16.9	23.2	29.9
(うち委託料)	232,045	7.3	11.3	12.9
研究研修費	10,802			
資産減耗費	15,731			
(2) 医業外費用	181,221			
(うち支払利息)	66,448	2.1	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	76,765			
純損益	76,765			
累積欠損金	5,876,293			
経常収支比率	102.1		98.2	96.7
医業収支比率	89.0		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	15.9		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	19.1		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	15.9		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	85.9		86.0	80.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	32,500,360
1 固定資産	21,815,762
(1) 有形固定資産	15,004,886
(2) 無形固定資産	8,745
(3) 投資その他の資産	6,802,131
2 流動資産	10,684,598
(1) 現金及び預金	9,446,678
(2) 未収金及び未収収益	1,218,748
(3) 貸倒引当金()	5,321
(4) 貯蔵品	24,493
3 繰延資産	-
負債合計	12,877,703
1 固定負債	6,853,635
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,816,404
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,036,256
(7) リース債務	975
2 流動負債	2,887,411
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	723,629
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	597,815
(6) リース債務	2,986
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,483,208
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,136,657
(1) 長期前受金	10,212,652
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,075,995
資本合計	19,622,657
1 資本金	27,078,812
2 剰余金	-7,456,155
(1) 資本金剰余金	332,195
(2) 利益剰余金	-7,788,350
負債・資本合計	32,500,360
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	821,329	605,823
資本勘定繰入	298,758	167,459
計	1,120,087	773,282

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	49.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	鹿児島県
				市町村・組合名	
				病院名	大島病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	26,133 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
診療科数	20	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	331	83.5	90.1	85.2
療養	-	-	-	-
結核	15	6.5	5.9	17.9
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	350	78.8	84.9	80.9
平均在院日数（一般病床のみ）		13.8	13.6	13.5

設立団体の状況		
人口（人）	1,648,177	
決算規模（千円）	759,062,976	
標準財政規模（千円）	475,587,075	
財政力指数	0.34665	
経常収支比率（%）	98.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	12.2
	将来負担比率（%）	216.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	77.9
修正医業収支金額（千円）	5,748,243

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,417,847			
1 経常収益	7,417,847			
(1) 医業収益	6,302,709			
入院収益	4,243,668			
外来収益	1,403,636			
診療収入計	5,647,304			
その他医業収益	655,405			
(うち他会計負担金)	554,466			
(2) 医業外収益	1,115,138			
(うち国・都道府県補助金)	25,604			
(うち他会計補助・負担金)	875,046			
(うち長期前受金戻入)	169,946			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,604,106			
2 経常費用	7,604,106			
(1) 医業費用	7,382,772			
職員給与費	4,162,722	66.0	56.0	57.1
材料費	1,434,590	22.8	24.1	23.9
(うち薬品費)	775,518	12.3	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	592,086	9.4	11.1	11.4
減価償却費	484,231	7.7	9.2	9.5
経費	1,256,619	19.9	23.2	22.0
(うち委託料)	727,940	11.5	11.3	10.8
研究研修費	27,717			
資産減耗費	16,893			
(2) 医業外費用	221,334			
(うち支払利息)	4,304	0.1	1.6	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-186,259			
純損益	-186,259			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.6		98.2	96.7
医業収支比率	85.4		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	19.3		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	22.7		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	19.3		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	78.8		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	32,500,360
1 固定資産	21,815,762
(1) 有形固定資産	15,004,886
(2) 無形固定資産	8,745
(3) 投資その他の資産	6,802,131
2 流動資産	10,684,598
(1) 現金及び預金	9,446,678
(2) 未収金及び未収収益	1,218,748
(3) 貸倒引当金（ ）	5,321
(4) 貯蔵品	24,493
3 繰延資産	-
負債合計	12,877,703
1 固定負債	6,853,635
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,816,404
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,036,256
(7) リース債務	975
2 流動負債	2,887,411
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	723,629
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	597,815
(6) リース債務	2,986
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,483,208
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,136,657
(1) 長期前受金	10,212,652
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	7,075,995
資本合計	19,622,657
1 資本金	27,078,812
2 剰余金	-7,456,155
(1) 資本剰余金	332,195
(2) 利益剰余金	-7,788,350
負債・資本合計	32,500,360
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,064,509	1,429,512
資本勘定繰入	71,947	40,327
計	2,136,456	1,469,839

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	49.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	鹿児島県
		市町村・組合名	
		病院名	始良病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,404 m ²	指定病院の状況	
診療科数	2	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	334	94.2	95.6	94.3
感染症	-	-	-	-
計	334	94.2	95.6	94.3
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,648,177	
決算規模(千円)	759,062,976	
標準財政規模(千円)	475,587,075	
財政力指数	0.34665	
経常収支比率(%)	98.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.2
	将来負担比率(%)	216.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.1
修正医業収支金額(千円)	2,239,493

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,125,326			
1 経常収益	3,125,326			
(1) 医業収益	2,254,988			
入院収益	1,892,457			
外来収益	338,908			
診療収入計	2,231,365			
その他医業収益	23,623			
(うち他会計負担金)	15,495			
(2) 医業外収益	870,338			
(うち国・都道府県補助金)	3,770			
(うち他会計補助・負担金)	763,176			
(うち長期前受金戻入)	86,029			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,558,205			
2 経常費用	2,558,205			
(1) 医業費用	2,484,558			
職員給与費	1,664,389	73.8	56.0	96.0
材料費	324,056	14.4	24.1	8.6
(うち薬品費)	248,828	11.0	12.6	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	13,091	0.6	11.1	1.0
減価償却費	133,759	5.9	9.2	12.5
経費	351,478	15.6	23.2	34.0
(うち委託料)	192,457	8.5	11.3	16.5
研究研修費	8,667			
資産減耗費	2,209			
(2) 医業外費用	73,647			
(うち支払利息)	9,779	0.4	1.6	3.2
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	567,121			
純損益	567,121			
累積欠損金	-			
経常収支比率	122.2		98.2	100.0
医業収支比率	90.8		88.3	65.9
他会計繰入金対経常収益比率	24.9		12.5	34.0
他会計繰入金対医業収益比率	34.5		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	24.9		12.5	33.9
実質収益対経常費用比率	91.7		86.0	66.0

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	32,500,360
1 固定資産	21,815,762
(1) 有形固定資産	15,004,886
(2) 無形固定資産	8,745
(3) 投資その他の資産	6,802,131
2 流動資産	10,684,598
(1) 現金及び預金	9,446,678
(2) 未収金及び未収収益	1,218,748
(3) 貸倒引当金()	5,321
(4) 貯蔵品	24,493
3 繰延資産	-
負債合計	12,877,703
1 固定負債	6,853,635
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,816,404
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,036,256
(7) リース債務	975
2 流動負債	2,887,411
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	723,629
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	597,815
(6) リース債務	2,986
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,483,208
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,136,657
(1) 長期前受金	10,212,652
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,075,995
資本合計	19,622,657
1 資本金	27,078,812
2 剰余金	-7,456,155
(1) 資本剰余金	332,195
(2) 利益剰余金	-7,788,350
負債・資本合計	32,500,360
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	843,814	778,671
資本勘定繰入	165,620	92,833
計	1,009,434	871,504

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	49.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	鹿児島県
				市町村・組合名	
				病院名	薩南病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,540 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
診療科数	10	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	151	79.7	79.9	81.5
療養	-	-	-	-
結核	20	15.1	2.7	7.9
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	175	68.2	66.6	68.6
平均在院日数(一般病床のみ)		14.1	14.1	13.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,648,177	
決算規模(千円)	759,062,976	
標準財政規模(千円)	475,587,075	
財政力指数	0.34665	
経常収支比率(%)	98.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.2
	将来負担比率(%)	216.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,606,640			
1 経常収益	2,606,640			
(1) 医業収益	2,323,855			
入院収益	1,518,782			
外来収益	651,271			
診療収入計	2,170,053			
その他医業収益	153,802			
(うち他会計負担金)	113,277			
(2) 医業外収益	282,785			
(うち国・都道府県補助金)	3,053			
(うち他会計補助・負担金)	239,458			
(うち長期前受金戻入)	30,280			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,674,384			
2 経常費用	2,674,384			
(1) 医業費用	2,598,716			
職員給与費	1,484,989	63.9	56.0	61.8
材料費	556,897	24.0	24.1	17.7
(うち薬品費)	350,311	15.1	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	182,370	7.8	11.1	8.2
減価償却費	180,680	7.8	9.2	10.4
経費	363,628	15.6	23.2	29.9
(うち委託料)	187,436	8.1	11.3	12.9
研究研修費	5,911			
資産減耗費	6,611			
(2) 医業外費用	75,668			
(うち支払利息)	215	-	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-67,744			
純損益	-67,744			
累積欠損金	1,710,808			
経常収支比率	97.5		98.2	96.7
医業収支比率	89.4		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	13.5		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	15.2		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	13.5		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	84.3		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	32,500,360
1 固定資産	21,815,762
(1) 有形固定資産	15,004,886
(2) 無形固定資産	8,745
(3) 投資その他の資産	6,802,131
2 流動資産	10,684,598
(1) 現金及び預金	9,446,678
(2) 未収金及び未収収益	1,218,748
(3) 貸倒引当金()	5,321
(4) 貯蔵品	24,493
3 繰延資産	-
負債合計	12,877,703
1 固定負債	6,853,635
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,816,404
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,036,256
(7) リース債務	975
2 流動負債	2,887,411
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	723,629
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	597,815
(6) リース債務	2,986
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,483,208
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,136,657
(1) 長期前受金	10,212,652
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,075,995
資本合計	19,622,657
1 資本金	27,078,812
2 剰余金	-7,456,155
(1) 資本剰余金	332,195
(2) 利益剰余金	-7,788,350
負債・資本合計	32,500,360
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.1
修正医業収支金額(千円)	2,210,578

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	623,800	352,735
資本勘定繰入	37,898	21,244
計	661,698	373,979

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	49.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	鹿児島県
				市町村・組合名	
				病院名	北薩病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,704 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災	輪	
診療科数	9	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一般	146	78.0	75.2	79.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	150	75.2	72.5	77.0
平均在院日数(一般病床のみ)		17.5	16.8	16.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,648,177	
決算規模(千円)	759,062,976	
標準財政規模(千円)	475,587,075	
財政力指数	0.34665	
経常収支比率(%)	98.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.2
	将来負担比率(%)	216.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.1
修正医業収支金額(千円)	1,536,077

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,923,575			
1 経常収益	1,923,575			
(1) 医業収益	1,647,634			
入院収益	1,071,887			
外来収益	422,212			
診療収入計	1,494,099			
その他医業収益	153,535			
(うち他会計負担金)	111,557			
(2) 医業外収益	275,941			
(うち国・都道府県補助金)	625			
(うち他会計補助・負担金)	248,161			
(うち長期前受金戻入)	17,580			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,033,839			
2 経常費用	2,020,612			
(1) 医業費用	1,965,834			
職員給与費	1,244,857	75.6	56.0	61.8
材料費	251,233	15.2	24.1	17.7
(うち薬品費)	164,664	10.0	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	67,098	4.1	11.1	8.2
減価償却費	114,575	7.0	9.2	10.4
経費	341,271	20.7	23.2	29.9
(うち委託料)	190,906	11.6	11.3	12.9
研究研修費	6,985			
資産減耗費	6,913			
(2) 医業外費用	54,778			
(うち支払利息)	71	-	1.6	1.7
(3) 特別損失	13,227			
損益				
経常損益	-97,037			
純損益	-110,264			
累積欠損金	6,031,238			
経常収支比率	95.2		98.2	96.7
医業収支比率	83.8		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	18.7		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	21.8		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	18.7		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	77.4		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	32,500,360
1 固定資産	21,815,762
(1) 有形固定資産	15,004,886
(2) 無形固定資産	8,745
(3) 投資その他の資産	6,802,131
2 流動資産	10,684,598
(1) 現金及び預金	9,446,678
(2) 未収金及び未収収益	1,218,748
(3) 貸倒引当金()	5,321
(4) 貯蔵品	24,493
3 繰延資産	-
負債合計	12,877,703
1 固定負債	6,853,635
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,816,404
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,036,256
(7) リース債務	975
2 流動負債	2,887,411
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	723,629
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	597,815
(6) リース債務	2,986
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,483,208
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,136,657
(1) 長期前受金	10,212,652
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,075,995
資本合計	19,622,657
1 資本金	27,078,812
2 剰余金	-7,456,155
(1) 資本剰余金	332,195
(2) 利益剰余金	-7,788,350
負債・資本合計	32,500,360
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	556,498	359,718
資本勘定繰入	63,097	35,365
計	619,595	395,083

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年度	-	-
29 年度	-	-
28 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	49.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	鹿児島県
				市町村・組合名	鹿児島市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	51,227 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地		
診療科数	28	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	568	90.5	91.5	89.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	1.4	-	-
計	574	89.6	90.5	88.1
平均在院日数(一般病床のみ)		11.7	11.8	12.7

設立団体の状況		
人口(人)	599,814	
決算規模(千円)	242,420,646	
標準財政規模(千円)	131,196,323	
財政力指数	0.73	
経常収支比率(%)	91.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.3
	将来負担比率(%)	23.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	99.6
修正医業収支金額(千円)	19,839,422

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	21,333,856			
1 経常収益	21,254,366			
(1) 医業収益	20,002,623			
入院収益	14,867,738			
外来収益	4,696,167			
診療収入計	19,563,905			
その他医業収益	438,718			
(うち他会計負担金)	163,201			
(2) 医業外収益	1,251,743			
(うち国・都道府県補助金)	406,294			
(うち他会計補助・負担金)	564,342			
(うち長期前受金戻入)	128,772			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	79,490			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	21,063,796			
2 経常費用	21,062,219			
(1) 医業費用	19,913,052			
職員給与費	8,553,456	42.8	56.0	49.8
材料費	5,861,626	29.3	24.1	28.0
(うち薬品費)	3,113,899	15.6	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,634,699	13.2	11.1	12.8
減価償却費	1,802,715	9.0	9.2	8.3
経費	3,577,769	17.9	23.2	20.7
(うち委託料)	1,274,931	6.4	11.3	11.4
研究研修費	97,676			
資産減耗費	19,810			
(2) 医業外費用	1,149,167			
(うち支払利息)	298,669	1.5	1.6	1.4
(3) 特別損失	1,577			
損益				
経常損益	192,147			
純損益	270,060			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.9		98.2	99.5
医業収支比率	100.4		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	3.4		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	3.6		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	3.4		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	97.5		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	40,181,103
1 固定資産	25,364,376
(1) 有形固定資産	24,319,425
(2) 無形固定資産	155
(3) 投資その他の資産	1,044,796
2 流動資産	14,816,727
(1) 現金及び預金	11,385,745
(2) 未収金及び未収収益	3,332,804
(3) 貸倒引当金()	9,274
(4) 貯蔵品	106,995
3 繰延資産	-
負債合計	30,414,666
1 固定負債	26,094,086
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,382,146
(2) その他の企業債	812,640
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,899,300
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,820,787
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	580,612
(2) その他の企業債	120,820
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	552,877
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,484,711
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,499,793
(1) 長期前受金	2,373,150
(2) 長期前受金収益化累計額()	873,357
資本合計	9,766,437
1 資本金	7,440,023
2 剰余金	2,326,414
(1) 資本金剰余金	267,260
(2) 利益剰余金	2,059,154
負債・資本合計	40,181,103
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	758,814	727,543
資本勘定繰入	443,721	380,531
計	1,202,535	1,108,074

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	鹿児島県
				市町村・組合名	枕崎市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	未	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,618 m ²	指定病院の状況	救	輪	
診療科数	1	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	20	90.9	87.7	83.7
療養	35	86.8	92.9	84.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	88.3	91.0	84.5
平均在院日数（一般病床のみ）		19.1	21.4	20.2

設立団体の状況		
人口（人）	22,046	
決算規模（千円）	11,882,462	
標準財政規模（千円）	6,024,040	
財政力指数	0.42	
経常収支比率（%）	93.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.4
	将来負担比率（%）	80.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	82.4
修正医業収支金額（千円）	506,602

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	650,743			
1 経常収益	650,743			
（1）医業収益	521,558			
入院収益	371,284			
外来収益	122,020			
診療収入計	493,304			
その他医業収益	28,254			
（うち他会計負担金）	14,956			
（2）医業外収益	129,185			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	95,502			
（うち長期前受金戻入）	18,673			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	645,309			
2 経常費用	645,309			
（1）医業費用	615,145			
職員給与費	305,709	58.6	56.0	71.8
材料費	36,484	7.0	24.1	16.5
（うち薬品費）	20,548	3.9	12.6	10.1
（うち薬品費以外の医薬材料費）	15,936	3.1	11.1	5.6
減価償却費	55,860	10.7	9.2	12.2
経費	210,691	40.4	23.2	31.2
（うち委託料）	115,178	22.1	11.3	12.3
研究研修費	6,374			
資産減耗費	27			
（2）医業外費用	30,164			
（うち支払利息）	10,585	2.0	1.6	1.9
（3）特別損失	-			
損益				
経常損益	5,434			
純損益	5,434			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.8		98.2	97.1
医業収支比率	84.8		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	17.0		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	21.2		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	17.0		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	83.7		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,305,435
1 固定資産	842,777
（1）有形固定資産	842,704
（2）無形固定資産	73
（3）投資その他の資産	-
2 流動資産	462,658
（1）現金及び預金	372,928
（2）未収金及び未収収益	82,630
（3）貸倒引当金（ ）	-
（4）貯蔵品	5,112
3 繰延資産	-
負債合計	974,192
1 固定負債	539,341
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	485,902
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	22,917
（7）リース債務	30,522
2 流動負債	82,057
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,110
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	21,052
（6）リース債務	13,507
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	22,407
（9）前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	352,794
（1）長期前受金	499,431
（2）長期前受金収益化累計額（ ）	146,637
資本合計	331,243
1 資本金	102,295
2 剰余金	228,948
（1）資本金剰余金	157,402
（2）利益剰余金	71,546
負債・資本合計	1,305,435
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	110,458	110,458
資本勘定繰入	6,486	6,486
計	116,944	116,944

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	鹿児島県
				市町村・組合名	出水市
				病院名	出水総合医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,861 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災地輪		
診療科数	20	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一般	270	61.8	61.2	58.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	274	60.9	60.3	57.8
平均在院日数(一般病床のみ)		19.3	18.8	18.2

設立団体の状況		
人口(人)	53,758	
決算規模(千円)	25,077,193	
標準財政規模(千円)	15,677,848	
財政力指数	0.40	
経常収支比率(%)	94.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,381,548			
1 経常収益	4,381,548			
(1) 医業収益	3,941,883			
入院収益	2,578,420			
外来収益	1,139,235			
診療収入計	3,717,655			
その他医業収益	224,228			
(うち他会計負担金)	134,456			
(2) 医業外収益	439,665			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	285,302			
(うち長期前受金戻入)	21,067			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,400,061			
2 経常費用	4,400,061			
(1) 医業費用	4,148,667			
職員給与費	2,088,619	53.0	56.0	59.3
材料費	728,731	18.5	24.1	19.3
(うち薬品費)	333,659	8.5	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	348,476	8.8	11.1	9.2
減価償却費	217,670	5.5	9.2	10.3
経費	1,100,667	27.9	23.2	27.6
(うち委託料)	224,064	5.7	11.3	12.3
研究研修費	8,484			
資産減耗費	4,496			
(2) 医業外費用	251,394			
(うち支払利息)	76,935	2.0	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-18,513			
純損益	-18,513			
累積欠損金	8,209,857			
経常収支比率	99.6		98.2	96.7
医業収支比率	95.0		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	9.6		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	10.6		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	9.6		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	90.0		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,144,710
1 固定資産	3,068,427
(1) 有形固定資産	2,821,423
(2) 無形固定資産	19,099
(3) 投資その他の資産	227,905
2 流動資産	1,076,283
(1) 現金及び預金	458,094
(2) 未収金及び未収収益	596,266
(3) 貸倒引当金()	1,111
(4) 貯蔵品	17,978
3 繰延資産	-
負債合計	5,242,566
1 固定負債	4,296,364
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,477,182
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,572,000
(6) 引当金	1,247,182
(7) リース債務	-
2 流動負債	793,811
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	384,864
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	213,669
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	179,959
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	152,391
(1) 長期前受金	586,955
(2) 長期前受金収益化累計額()	434,564
資本合計	-1,097,856
1 資本金	7,101,410
2 剰余金	-8,199,266
(1) 資本金剰余金	2,278
(2) 利益剰余金	-8,201,544
負債・資本合計	4,144,710
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	1,097,856
資本不足額(繰延収益控除後)()	945,465
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.8
修正医業収支金額(千円)	3,807,427

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	440,497	419,758
資本勘定繰入	221,533	132,624
計	662,030	552,382

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年度	-	-
29 年度	-	-
28 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	208.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	鹿児島県
	市町村・組合名	垂水市
	病院名	垂水中央病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	91	88.4	93.0	91.9
療養	35	85.1	86.6	80.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	126	87.5	91.2	88.8
平均在院日数(一般病床のみ)		18.5	19.1	18.8

設立団体の状況		
人口(人)	15,520	
決算規模(千円)	11,598,752	
標準財政規模(千円)	5,203,229	
財政力指数	0.30	
経常収支比率(%)	93.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.8
	将来負担比率(%)	32.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	8,756 m ²	指定病院の状況	救臨へ輪
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	266,836			
1 経常収益	261,194			
(1) 医業収益	48,455			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	48,455			
(うち他会計負担金)	48,455			
(2) 医業外収益	212,739			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	117,980			
(うち長期前受金戻入)	45,640			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,642			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	274,377			
2 経常費用	270,162			
(1) 医業費用	248,123			
職員給与費	-	-	56.0	61.8
材料費	-	-	24.1	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.2
減価償却費	90,764	187.3	9.2	10.4
経費	143,273	295.7	23.2	29.9
(うち委託料)	-	-	11.3	12.9
研究研修費	-	-		
資産減耗費	14,086			
(2) 医業外費用	22,039			
(うち支払利息)	10,729	22.1	1.6	1.7
(3) 特別損失	4,215			
損益				
経常損益	-8,968			
純損益	-7,541			
累積欠損金	5,507			
経常収支比率	96.7		98.2	96.7
医業収支比率	19.5		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	63.7		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	343.5		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	62.4		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	35.1		86.0	80.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,559,609
1 固定資産	1,164,136
(1) 有形固定資産	1,163,586
(2) 無形固定資産	550
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	395,473
(1) 現金及び預金	391,505
(2) 未収金及び未収収益	4,627
(3) 貸倒引当金()	659
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,088,801
1 固定負債	769,402
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	769,402
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	230,857
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,359
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	176,298
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	88,542
(1) 長期前受金	301,301
(2) 長期前受金収益化累計額()	212,759
資本合計	470,808
1 資本金	362,950
2 剰余金	107,858
(1) 資本金剰余金	113,365
(2) 利益剰余金	-5,507
負債・資本合計	1,559,609
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	166,435	166,435
資本勘定繰入	42,978	42,978
計	209,413	209,413

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	11.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	鹿児島県
	市町村・組合名	霧島市
	病院名	医師会医療センター

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,612 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災地輪
診療科数	16	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	250	88.5	85.1	74.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	254	87.1	83.7	72.8
平均在院日数(一般病床のみ)		16.7	13.9	13.9

設立団体の状況		
人口(人)	125,857	
決算規模(千円)	56,422,545	
標準財政規模(千円)	33,882,470	
財政力指数	0.55	
経常収支比率(%)	90.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,578,354			
1 経常収益	5,578,354			
(1) 医業収益	5,348,819			
入院収益	4,035,487			
外来収益	1,202,064			
診療収入計	5,237,551			
その他医業収益	111,268			
(うち他会計負担金)	22,940			
(2) 医業外収益	229,535			
(うち国・都道府県補助金)	1,674			
(うち他会計補助・負担金)	144,954			
(うち長期前受金戻入)	22,785			
(うち資本費繰入収益)	51,319			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,428,287			
2 経常費用	5,396,139			
(1) 医業費用	5,201,367			
職員給与費	17,361	0.3	56.0	59.3
材料費	-	-	24.1	19.3
(うち薬品費)	-	-	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	9.2
減価償却費	311,003	5.8	9.2	10.3
経費	4,870,808	91.1	23.2	27.6
(うち委託料)	2,119,625	39.6	11.3	12.3
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	2,195	-	-	-
(2) 医業外費用	194,772			
(うち支払利息)	21,808	0.4	1.6	1.7
(3) 特別損失	32,148			
損益				
経常損益	182,215			
純損益	150,067			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.4		98.2	96.7
医業収支比率	102.8		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	3.0		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	3.1		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	3.0		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	100.3		86.0	83.4

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,313,963
1 固定資産	4,221,335
(1) 有形固定資産	4,221,335
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	3,092,628
(1) 現金及び預金	2,250,430
(2) 未収金及び未収収益	842,451
(3) 貸倒引当金()	354
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	2,203,684
1 固定負債	1,093,625
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,093,625
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	663,309
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	137,208
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,370
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	524,631
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	446,750
(1) 長期前受金	901,803
(2) 長期前受金収益化累計額()	455,053
資本合計	5,110,279
1 資本金	1,783,933
2 剰余金	3,326,346
(1) 資本金剰余金	921,318
(2) 利益剰余金	2,405,028
負債・資本合計	7,313,963
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	102.4
修正医業収支金額(千円)	5,325,879

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	167,894	167,894
資本勘定繰入	80,721	51,319
計	248,615	219,213

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	鹿児島県
	市町村・組合名	南さつま市
	病院名	市立坊津病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	13	91.8	82.7	78.7
療養	31	71.6	73.3	81.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	77.6	76.1	80.4
平均在院日数(一般病床のみ)		21.9	19.4	18.8

設立団体の状況		
人口(人)	35,439	
決算規模(千円)	26,619,732	
標準財政規模(千円)	13,215,643	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	91.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.4
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,597 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	2	看護配置	25:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	66.2
修正医業収支金額(千円)	267,809

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	438,810			
1 経常収益	438,810			
(1) 医業収益	304,103			
入院収益	187,357			
外来収益	70,009			
診療収入計	257,366			
その他医業収益	46,737			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	134,707			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	107,334			
(うち長期前受金戻入)	14,134			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	409,955			
2 経常費用	409,955			
(1) 医業費用	404,759			
職員給与費	231,884	76.3	56.0	81.3
材料費	13,650	4.5	24.1	14.4
(うち薬品費)	9,900	3.3	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,750	1.2	11.1	5.1
減価償却費	21,283	7.0	9.2	13.4
経費	137,215	45.1	23.2	47.5
(うち委託料)	38,091	12.5	11.3	20.0
研究研修費	200			
資産減耗費	527			
(2) 医業外費用	5,196			
(うち支払利息)	5,196	1.7	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	28,855			
純損益	28,855			
累積欠損金	111,820			
経常収支比率	107.0		98.2	96.3
医業収支比率	75.1		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	32.7		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	47.2		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	32.7		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	72.0		86.0	64.8

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	672,130
1 固定資産	540,479
(1) 有形固定資産	540,479
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	131,651
(1) 現金及び預金	80,263
(2) 未収金及び未収収益	50,126
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	1,262
3 繰延資産	-
負債合計	431,950
1 固定負債	219,967
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	217,246
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,721
(7) リース債務	-
2 流動負債	68,033
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,491
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	15,078
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	17,464
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	143,950
(1) 長期前受金	217,704
(2) 長期前受金収益化累計額()	73,754
資本合計	240,180
1 資本金	321,388
2 剰余金	-81,208
(1) 資本金剰余金	3,492
(2) 利益剰余金	-84,700
負債・資本合計	672,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	143,628	143,628
資本勘定繰入	26,628	26,628
計	170,256	170,256

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	鹿児島県
				市町村・組合名	肝付町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,371 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 ヘ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	40	85.3	87.2	85.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	85.3	87.2	85.3
平均在院日数（一般病床のみ）		20.1	23.8	22.3

設立団体の状況		
人口（人）	15,664	
決算規模（千円）	11,255,592	
標準財政規模（千円）	5,932,382	
財政力指数	0.29	
経常収支比率（%）	92.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	6.1
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	73.0
修正医業収支金額（千円）	412,299

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	570,643			
1 経常収益	567,614			
(1) 医業収益	467,064			
入院収益	281,280			
外来収益	122,179			
診療収入計	403,459			
その他医業収益	63,605			
(うち他会計負担金)	54,765			
(2) 医業外収益	100,550			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	91,191			
(うち長期前受金戻入)	6,776			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,029			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	579,847			
2 経常費用	579,235			
(1) 医業費用	565,010			
職員給与費	311,462	66.7	56.0	81.3
材料費	68,707	14.7	24.1	14.4
(うち薬品費)	43,664	9.3	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,043	5.4	11.1	5.1
減価償却費	24,015	5.1	9.2	13.4
経費	158,627	34.0	23.2	47.5
(うち委託料)	45,430	9.7	11.3	20.0
研究研修費	633			
資産減耗費	1,566			
(2) 医業外費用	14,225			
(うち支払利息)	571	0.1	1.6	1.4
(3) 特別損失	612			
損益				
経常損益	-11,621			
純損益	-9,204			
累積欠損金	116,764			
経常収支比率	98.0		98.2	96.3
医業収支比率	82.7		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	25.7		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	31.2		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	25.6		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	72.8		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	621,603
1 固定資産	393,351
(1) 有形固定資産	393,301
(2) 無形固定資産	50
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	228,252
(1) 現金及び預金	149,114
(2) 未収金及び未収収益	71,572
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	7,566
3 繰延資産	-
負債合計	183,755
1 固定負債	66,438
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	66,438
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	44,522
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,051
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	18,094
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	13,683
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	72,795
(1) 長期前受金	209,872
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	137,077
資本合計	437,848
1 資本金	554,612
2 剰余金	-116,764
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-116,764
負債・資本合計	621,603
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	145,956	145,956
資本勘定繰入	5,492	5,492
計	151,448	151,448

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	25.0
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	鹿児島県
	市町村・組合名	公立種子島病院組合
	病院名	公立種子島病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,126 m ²	指定病院の状況	救感輪
診療科数	8	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	60	66.0	63.2	62.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	62	63.9	61.1	60.2
平均在院日数(一般病床のみ)		21.4	25.6	25.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.9
修正医業収支金額(千円)	672,832

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	868,740			
1 経常収益	868,740			
(1) 医業収益	709,126			
入院収益	350,543			
外来収益	295,280			
診療収入計	645,823			
その他医業収益	63,303			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	159,614			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	84,502			
(うち長期前受金戻入)	72,967			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	892,289			
2 経常費用	892,289			
(1) 医業費用	842,070			
職員給与費	511,752	72.2	56.0	71.8
材料費	107,703	15.2	24.1	16.5
(うち薬品費)	55,604	7.8	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	52,099	7.3	11.1	5.6
減価償却費	76,780	10.8	9.2	12.2
経費	143,765	20.3	23.2	31.2
(うち委託料)	67,511	9.5	11.3	12.3
研究研修費	1,957			
資産減耗費	113			
(2) 医業外費用	50,219			
(うち支払利息)	30,628	4.3	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-23,549			
純損益	-23,549			
累積欠損金	642,238			
経常収支比率	97.4		98.2	97.1
医業収支比率	84.2		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	13.9		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	17.0		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	13.9		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	83.8		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,990,652
1 固定資産	1,813,389
(1) 有形固定資産	1,813,238
(2) 無形固定資産	151
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	177,263
(1) 現金及び預金	71,833
(2) 未収金及び未収収益	99,171
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	6,259
3 繰延資産	-
負債合計	1,956,489
1 固定負債	1,476,204
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,444,414
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	28,224
(7) リース債務	3,566
2 流動負債	173,893
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	98,835
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	1,370
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	73,688
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	306,392
(1) 長期前受金	658,265
(2) 長期前受金収益化累計額()	351,873
資本合計	34,163
1 資本金	609,880
2 剰余金	-575,717
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-575,717
負債・資本合計	1,990,652
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	111,632	120,796
資本勘定繰入	69,331	106,790
計	180,963	227,586

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	90.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。